



ごとうけい先生の
ペーパークラフト教室

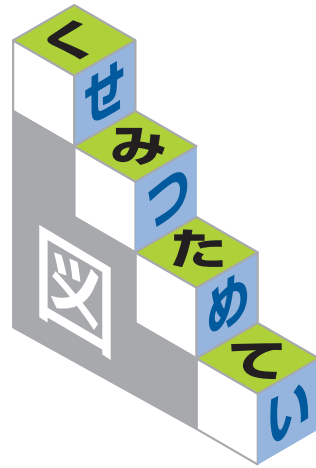
02

冷蔵庫 (1953年)



工作には、はさみやカッターなどの刃物を使うので、注意をしてケガのないようにつくってね。

まだはさが上手に使えないときは、お父さんやお母さんと一緒に作ろう！



【組み立ての約束ごと】

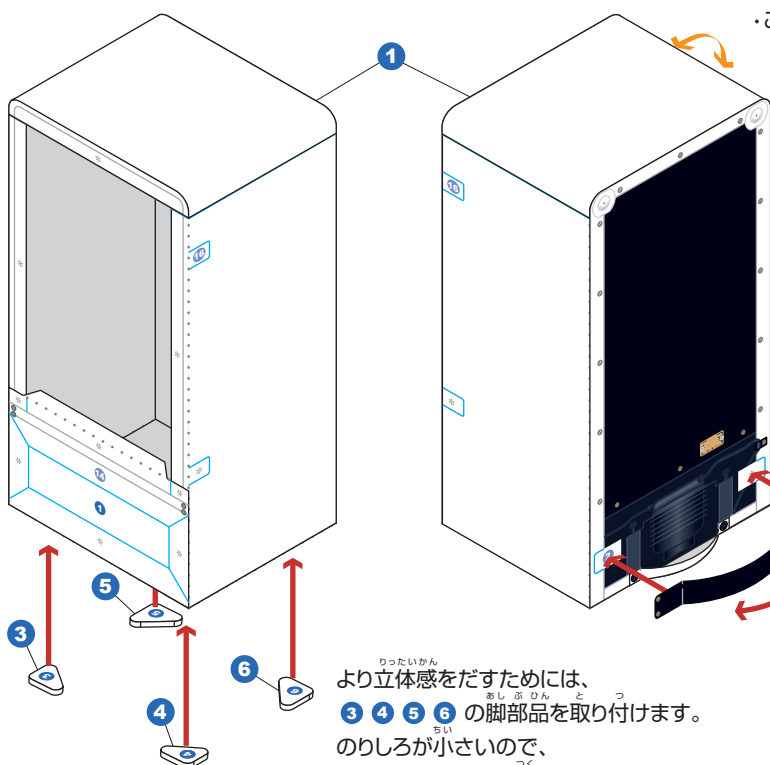
- 線は山折り、—— 線は谷折り、
—— 黒線はきりこみを入れます。
* 印はのりしろ、
—— 線ははりあわせのガイドです。

【工作に用意するもの】

- ・はさみ
 - ・木工用接着剤
 - ・鉄筆など先のとがったもの
 - ・ピンセット
 - ・つまようじ
 - ・鉛筆など
- (インクの出なくなったボールペンみたいなものがあるといいね！)
※つくえをキズつけないようにカッターマットもあるといいよ。



- 輪郭線にそって切り抜きます。説明をよく読んで、ゆっくりとていねいに番号順に組み立てましょう。
- 折り線の上を鉄筆や出なくなったボールペンなどでなぞって、折りぐせをつけておきましょう。形が作りやすくなります。
- 紙にまるみをつけながらのりしろをはりあわせ、形をつくります。
- のりづけの前に仮組をして、しっかりとくせ付けをしておく、きれいにできます。



・ここは両側にカーブがつくようにくせづけします。

① を切り抜き、折りスジを入れてしっかりとくせづけをしたあと、箱形になるようにはりあわせします。

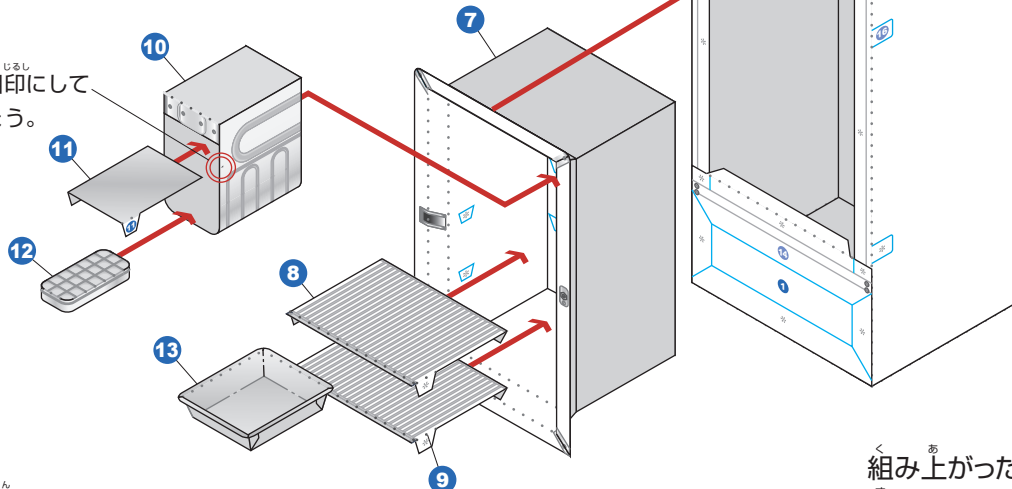
まるく、くせづけをしてからはりあわせましょう。



より立体感をだすためには、
③ ④ ⑤ ⑥ の脚部品を取り付けます。
のりしろが小さいので、
ゆっくりとていねいに作りましょう。

2

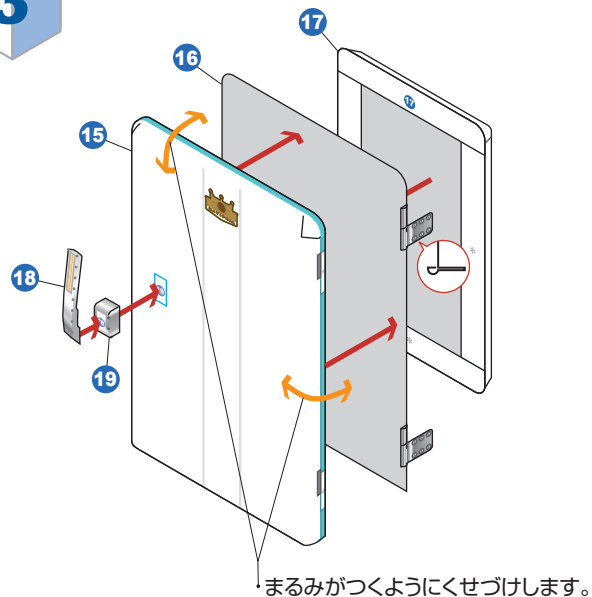
⑪は◀印を目印にして
とりつけましょう。



より立体感をだすためには、
⑩⑪⑫⑬の脚部品を取り付けます。
のりしろが小さいので、
ゆっくりていねいに作しましょう。

組み上がった各部品を
図のようにして、順番に
冷蔵庫内部に取り付けます。
最後に本体の中に入れて
おさめます。

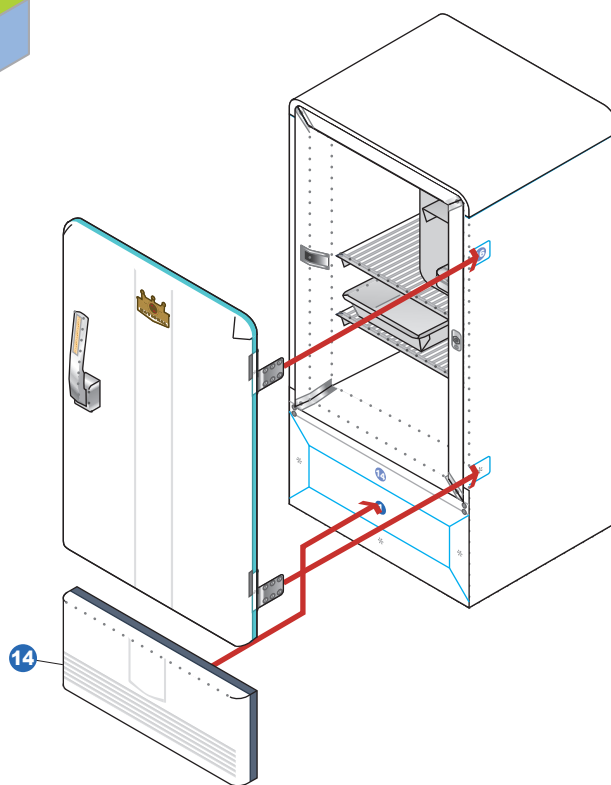
3



まるみがつくようにくせづけします。

組み上がった各部品を図のようにして、
順番にはりあわせていきます。
とびらを貼るときには、平らな台の上で
貼りましょう。
(反ってしまわないように注意しましょう。)

4



組み上がった各部品を図のようにして、
とりつけて完成です。